

(科目名) 特別活動論		担当教員：渡邊仁	2単位
<b>設 題</b>			
<p>下記の課題について、レポート評価の観点の内容を含めながら、レポートを作成してください。また、レポート内で文献を引用した場合は、下記のように引用した本文の文末に ( ) を用いて引用文献の著者と発行年を記入し、巻末に引用文献のリストを記載してください。</p> <p>&lt;本文中の引用文献の表記例&gt;          ～であると考えられる (渡邊, 2023)。</p> <p>&lt;引用文献リストの表記例&gt;          渡邊仁 2023 高校生の学校への適応感と教師との関係の検討 北海道情報大学紀要, 35, 1-11.          ※引用文献リストには、著者名・発行年・タイトル・発行元・巻(号)・ページ数も記載してください。</p> <p>1. ホームルーム活動の指導案          (文章で作成する場合は合計文字数1,200字以上・表で作成する場合は文字数指定なし)          設定：高校2年生の4月中旬(始業式の次の週)の1単位時間(多くの学校では50分)          地方都市に設置された学校・進路多様校・全日制普通科・1学年4クラス・部活動が活発・生徒指導上の問題は多くない          目的：クラスの集団づくり          2年生でクラス替えがあり、クラスの集団全体が交流している様子がないことから、クラスの集団づくりを行う。</p> <p>レポート評価の観点          (1) 指導観(教師としてどういう考えでホームルーム活動を計画するのか、つまり計画したホームルーム活動の意図)          (2) 本時の目標(生徒は何を目標としてホームルーム活動を行うのか)          (3) 本時の学習展開(具体的に生徒と教師は何を行うのか)          (4) 指導上の注意事項          ※インターネット等で「ホームルーム活動の指導案」と検索すると、具体的な指導計画を参考にすることができます。必ずレポート評価の観点が含まれるように作成してください。</p> <p>2. 特別活動の意義          レポート評価の観点(引用文献リストを除いて合計文字数1,200字から2,400字)          (1) 特別活動の意義          ※必ず中高時代の体験または現職の経験を記述してください。          (2) なぜ(1)が特別活動の意義なのかという根拠          (3) どういう特別活動を行い          ※「ホームルーム活動を行う」と単に記述するのではなく、具体的にホームルームの活動の内容を記述してください。          (4) どういう生徒に育てたいか</p>			
<b>作成方法は、通信教育部POLITEで確認すること</b>			
ワープロ	用紙等：本学通信教育部の標準フォーマット・コピー用紙等(無地)		
筆 記	筆記用具：特に指定なし		
	用紙：特に指定なし		
文字数等	設問1：文章で作成する場合は1,200字以上・表で作成する場合は文字数指定なし 横書き 設問2：1,200字～2,400字(引用文献リストは含まない) 横書き		
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文字数を明記</li> <li>・文献を引用した場合は引用文献リストを記載</li> </ul>		
その他			